

2019年10月29日

エリアリンク株式会社
証券コード 8914 東証マザーズ



2019年12月期 第3四半期 決算サマリー

■2019年12月期 第3四半期 業績

3Q(3カ月) : 売上2億円、営業利益1億円上振れの結果。経常利益、四半期純利益では増益

(単位：百万円)	2019年度3Q(累計) 1月～9月			2019年度3Q(3か月) 7月～9月		
	実績、(売上比)	前年実績、(売上比)	前年同期比	実績、(売上比)	前年実績、(売上比)	前年同期比
売上高	25,258 (100.0)	19,793 (100.0)	27.6%	5,113 (100.0)	5,849 (100.0)	△ 12.6%
売上原価	19,418 (76.9)	15,031 (75.9)	29.2%	4,004 (78.3)	4,427 (75.7)	△ 9.5%
売上総利益	5,839 (23.1)	4,762 (24.1)	22.6%	1,108 (21.7)	1,421 (24.3)	△ 22.1%
販売費及び一般管理費	2,872 (11.4)	2,763 (14.0)	3.9%	774 (15.2)	917 (15.7)	△ 15.6%
営業利益	2,967 (11.7)	1,998 (10.1)	48.5%	333 (6.5)	504 (8.6)	△ 33.9%
経常利益	2,894 (11.5)	1,763 (8.9)	64.2%	422 (8.3)	418 (7.2)	0.8%
四半期純利益	1,949 (7.7)	1,156 (5.8)	68.5%	262 (5.1)	245 (4.2)	7.0%

■2019年12月期 第3四半期 事業セグメント

3Q(3ヶ月) : 不動産運用サービス、不動産再生・流動化サービスともに予算通り減収減益の結果

		2019年度3Q(累計) 1月～9月			2019年度3Q(3か月) 7～9月		
		実績、(利益率)	前年実績、(利益率)	前年同期比	実績、(利益率)	前年実績、(利益率)	前年同期比
ストレージ 運用	売上高	9,506 (—)	8,262 (—)	15.1%	3,217 (—)	2,859 (—)	12.5%
	売上総利益	1,932 (20.3)	1,922 (23.3)	0.5%	692 (21.5)	668 (23.4)	3.6%
	営業利益	1,243 (13.1)	1,151 (13.9)	8.0%	421 (13.1)	380 (13.3)	10.6%
ストレージ 流動化	売上高	9,201 (—)	7,683 (—)	19.8%	898 (—)	1,739 (—)	△ 48.3%
	売上総利益	1,589 (17.3)	1,617 (21.1)	△ 1.7%	145 (16.1)	374 (21.5)	△ 61.2%
	営業利益	924 (10.0)	940 (12.2)	△ 1.8%	14 (1.6)	166 (9.6)	△ 91.3%

その他	売上高	1,476 (－)	1,507 (－)	△ 2.1%	485 (－)	498 (－)	△ 2.6%	
	不動産運用	売上総利益	594 (40.3)	597 (39.6)	△ 0.4%	187 (38.7)	193 (38.9)	△ 3.1%
	サービス	営業利益	477 (32.4)	457 (30.4)	4.4%	146 (30.2)	146 (29.5)	△ 0.1%
不動産運用サービス セグメント合計	売上高	20,184 (－)	17,453 (－)	15.7%	4,602 (－)	5,097 (－)	△ 9.7%	
	売上総利益	4,117 (20.4)	4,137 (23.7)	△ 0.5%	1,025 (22.3)	1,236 (24.3)	△ 17.1%	
	営業利益	2,645 (13.1)	2,549 (14.6)	3.8%	582 (12.7)	694 (13.6)	△ 16.1%	
不動産再生・流動化 サービスセグメント 合計	売上高	5,073 (－)	2,339 (－)	116.9%	510 (－)	751 (－)	△ 32.1%	
	売上総利益	1,722 (33.9)	624 (26.7)	175.8%	83 (16.3)	185 (24.7)	△ 55.2%	
	営業利益	1,223 (24.1)	426 (18.2)	187.0%	19 (3.8)	127 (17.0)	△ 84.6%	
管理部門経費	売上高	—	—	—	—	—	—	
	売上総利益	—	—	—	—	—	—	
	営業利益	△ 901	△ 977	△ 7.8%	△ 269	△ 317	△ 15.3%	
全事業合計	売上高	25,258 (－)	19,793 (－)	27.6%	5,113 (－)	5,849 (－)	△ 12.6%	
	売上総利益	5,839 (23.1)	4,762 (24.1)	22.6%	1,108 (21.7)	1,421 (24.3)	△ 22.1%	
	営業利益	2,967 (11.7)	1,998 (10.1)	48.5%	333 (6.5)	504 (8.6)	△ 33.9%	

■セグメント別業績

・ストレージ運用 予算達成・増収増益、値引率改善が進捗

ストレージ運用は売上・利益ともに予算達成、増収増益の結果。キャンペーン値下げをコントロールし値引率が改善。ストレージ出店総室数 96,002 室まで増加（18 年 12 月末+4,457 室 18 年 9 月末+8,132 室）ストレージ稼働率は 2018 年 9 月末比 1.85%ppt 減。年初よりキャンペーン値下げを見直した結果、稼働率が低下したことが要因（18 年 9 月末 76.68%⇒19 年 9 月末 74.83%）

・ストレージ流動化 土地付きストレージの売却減により減収減益

ストレージ流動化は売上・利益ともに予算達成。ただし、前年同期に比べて土地付きストレージの売却が（18 年 4 棟⇒19 年 1 棟）に減少したため減収減益の結果

・底地 減収減益の結果だが業績は予算を達成

来期に向けた底地の仕入れが進捗中。売上・利益ともに予算達成だが、減収減益の結果。この下期は来期の業績につながる仕入れに専念した事が要因 3 ヶ月間での仕入れが順調に進捗中

在庫額：2018 年 9 月末 50 億円
2019 年 6 月末 44 億円
2019 年 9 月末 60 億円（前年同期末比 10 億円増）

商業用底地の仕入れ（東京：赤坂、町田）、関西エリアへの進出（大阪：住吉、城東）は順調に進捗、来期以降の業績への寄与を見込む

■業績予想、配当予想

業績予想、配当予想に変更なし

	2018年12月度		2019年12月度		前年同期比	
	実績	(%)	予想	(%)	増減	増減率
(単位：百万円)						
売上高	28,828	(100.0)	29,000	(100.0)	171	0.6%
不動産運用サービス	25,129	—	24,000	—	△ 1,129	△ 4.5%
不動産再生・流動化サービス	3,698	—	5,000	—	1,301	35.2%
営業利益	2,782	(9.7)	2,800	(9.7)	17	0.6%
不動産運用サービス	3,445	—	2,797	—	△ 648	△ 18.8%
不動産再生・流動化サービス	650	—	1,203	—	552	84.8%
管理部門経費	△ 1,313	—	△ 1,200	—	△ 113	△ 8.7%
経常利益	2,536	(8.8)	2,700	(9.3)	163	6.4%
当期純利益	1,810	(6.3)	1,500	(5.2)	△ 310	△ 17.1%
1株当たり当期純利益(円)	145.47	—	118.76	—	△ 26.71	△ 18.4%

	2018年12月度	2019年12月度(予想)
1株当たり配当金	46円	40円
配当性向	31.6%	33.7%

その他のIR情報はこちら <https://www.arealink.co.jp/ir/> よりご覧いただけます。